

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	交通事故防止対策協議会運営事業	事業コード	1251
-----	-----------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3041
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	交通安全	交通安全を推進する	交通安全対策の強化	

PLAN(計画)	部署名	女性活力・人権推進室	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	年4回行われる交通安全県民運動を実施するとともに、交通安全市民大会等の各種イベント、交通安全の啓発用の広報ポスター等の作成により、交通事故防止、交通安全思想の普及と交通安全意識の高揚を図る。				
	概要	交通事故防止対策協議会および部会を開催し、市内の交通安全推進団体や公共の団体と連携した交通安全市民運動を実施する。また、交通安全市民大会等のイベントの開催や啓発用チラシ等の作成・配布により、交通事故防止を呼び掛け、交通安全思想の普及と意識の高揚を図る。				
	法令根拠	交通安全対策基本法				
実施形態	現在	市直営				
内容	全体会を年1回、部会を年4回開催している。また、交通安全市民大会を年1回開催している。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	交通事故防止対策協議会等の開催		回	目標値	4	4	4	4	4
				実績値	4	5	5		
	交通安全市民大会等イベント開催		回	目標値	4	4	4	4	4
				実績値	5	5	5		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	交通安全市民大会参加者		人	目標値	220	240	260	280	300
				実績値	374	424	351		
計算根拠			達成率(%)	170	176.6	135			
			ランク	A	A	A			
			実数値						

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業要員 ※所要時間	会計 タイプ	一般会計
	予算額	709	739			単独事業
	決算額	585				経費区分
	繰越額	0	0			

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	市民の生命と生活を交通事故から守るには、交通安全に関する啓発等を行い、交通安全意識の高揚が重要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	国、県、市町が連携を密に取り組んで行くとともに、その中でも市が中心となり取り組む必要があり、他の方法はない。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
			根拠		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	交通安全に対する意識やマナーの向上は、個々の意識に負うことが大きく、改善にはどのような方法が妥当なのかは難しく、多種多様な啓発をしていくことが必要である。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国・県等からの補助金制度もなく、受益者負担金を徴すべき事業ではないため。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	交通安全の啓発やチラシ配布等のイベント等を開催すれば、交通安全の意識の高揚や普及向上につながるが、現在の財政状況の中では困難である。		

ACTION	【平成25年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み	<ul style="list-style-type: none"> 交通対策協議会等の開催を通して、市内の主要団体との協働による交通事故防止に対する活動を実施する。 交通事故防止に関するイベント等を開催し、交通安全の意識を高める。 	平成26年度計画	<ul style="list-style-type: none"> 交通対策協議会等の開催を通して、市内の主要団体との協働による交通事故防止に対する活動を実施する。 交通事故防止に関するイベント等を開催し、交通安全の意識を高める。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
取組選択	-	可能	不可能	不可能	可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施			

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	交通安全教室開催事業	事業コード	1247
-----	------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3041
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	交通安全	交通安全を推進する	交通安全対策の強化	

PLAN(計画)	部署名	女性活力・人権推進室	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	交通安全教室を開催し、交通事故の防止と交通安全教育の徹底を行うとともに、幼児・高齢者用広報ポスター等を配布し、交通安全思想の普及を図る。				
	概要	交通安全教育指導員(2名)により幼児・児童および高齢者を対象に交通安全教室を開催し、交通事故の防止と交通安全教育の徹底を行う。また、交通安全の啓発用ポスターやチラシを作成し、交通安全思想の普及に努める。				
	法令根拠	交通安全対策基本法				
	実施形態	現在	市直営	交通安全教育指導員(2名)が主体となって、鯖江警察署や交通指導員会等と協力して、交通安全教室を開催している。		

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	交通安全啓発チラシ・ポスターの作成	回	目標値	12	12	12	12	12
			実績値	21	17	17		
	幼児、小・中学校、高齢者交通安全教室開催数	回	目標値	190	190	190	190	190
			実績値	170	155	155		

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	交通安全教室等の参加者数	人	目標値	13000	13700	14500	15000	15000
			実績値	12913	13020	12868		
	計算根拠	幼児、小・中学校、高齢者交通安全教室参加者数および出前講座参加者数	達成率(%)	99.3	95.0	88.7		
			ランク	A	A	B		
実数値								

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業要員	正規職員		会計タイプ	一般会計
	予算額	5,280	4,114		臨時・嘱託	2		単独事業
	決算額	4,300			※所要時間			人件費
	繰越額	0	0					

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性 【ニーズ】住民等のニーズは十分に あります。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	交通事故死亡者に高齢者が多く、また、幼児、小・中学生および高齢者が事故の当事者となることが多いため、交通安全指導の必要性は増している。	
	【行政関与】行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市、警察、交通安全協会等が共同で取り組むべきである。	
	【競合】国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		
		事業名		
	効率・効果 【類似重複】本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	【廃止可能性】ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="text"/>	
		所管課		
	【コスト削減】今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	事業名	【統廃合可能性】ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
根拠		交通安全教室を開催し、交通安全指導を行う必要性は増しており、業務量が今後増える可能性が高くコスト削減は困難である。		
有効性 【財源確保】今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等からの補助金制度もなく、受益者負担金を徴すべき事業ではないため。		
	根拠	【成果向上】今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/> 幼児、小・中学校、高齢者を対象とした交通安全教室の開催数を毎年増やしてお り、参加者数も増加している。		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み ・交通安全教育指導員2名で、市内の小学校・幼稚園や老人クラブ等を対象に交通安全教室を開催する。 ・就学時前の児童の保護者向けに交通安全教室を開催する。	平成26年度計画 ・交通安全教育指導員2名で、市内の小学校・幼稚園や老人クラブ等を対象に交通安全教室を開催する。 ・就学時前の児童の保護者向けに交通安全教室を開催する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="可能"/>						<不可能選択理由> <input type="text"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	可能	可能	可能	可能	
実施状況	—	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	交通指導員支援事業	事業コード	1240
-----	-----------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3041
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	交通安全	交通安全を推進する	交通安全対策の強化	

PLAN(計画)	部署名	女性活力・人権推進室	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	警察および交通安全推進団体等と緊密な連携を取りながら、鯖江市交通指導員設置条例に基づき市長が任命した交通指導員の活動を支援することにより、交通事故防止を図る。				
	概要	市内各所の車両交通量が多い路線で、早朝または夕方に街頭指導を行う。また、つつじまつりなど市内の主要なイベントにて、市民の安全誘導を行い、交通安全思想の普及に努める。				
	法令根拠	交通安全対策基本法				
	実施形態	現在	市直営	内容 条例に基づき市長が委嘱する交通指導員に対して、報酬や被服貸与等の支援を行っている。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	交通指導員の人数			目標値		40	40	40	40
				実績値		36	36		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	早朝、薄暮時の交通指導実施回数		回	目標値	40	40	40	40	40
				実績値	41	38	41		
	計算根拠			達成率(%)	102.5	95	102.5		
				ランク	A	A	A		
				実数値					

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.35	タイプ	会計	一般会計
	予算額	4,083	4,114		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	3,434			※所要時間			経費区分	人件費
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	交通事故の減少、交通マナーの向上のために、交通指導員による交通安全の保持は、市民の生命と生活を守るために不可欠である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	交通安全保持のために、鯖江市交通指導員設置条例第1条の規定に基づき、鯖江市長が交通指導員を委嘱し、支援を行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国・県等からの補助金制度もなく、受益者負担金を徴すべき事業ではないため。	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない			根拠	指導員の充足と資質の向上を図れば余地があると考え。	

ACTION	【平成25年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み	鯖江市が委嘱した交通指導員が市内の交通安全を保持するための活動に対して報酬・被服の貸与等の支援を行っている。	平成26年度計画	鯖江市が委嘱した交通指導員が市内の交通安全を保持するための活動に対して報酬・被服の貸与等の支援を行う。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 その他
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施			

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	シルバー交通安全推進員事業	事業コード	1249
-----	---------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3041
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	交通安全	交通安全を推進する	交通安全対策の強化	

PLAN(計画)	部署名	女性活力・人権推進室	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江市シルバー交通安全推進員設置要綱に基づき町内単位にシルバー交通安全推進員を市が委嘱し、高齢者へ交通安全を啓発することにより、高齢者の交通事故の抑止を図る。				
	概要	①定数300人(H25.3.31現在269人)、②年1回、県の研修会に参加、③諸会合・行事等を利用して高齢者に交通安全の呼びかけを実施				
	法令根拠	交通安全対策基本法				
	実施形態	現在	市直営	鯖江市シルバー交通安全推進員設置要綱に基づき町内単位にシルバー交通安全推進員を市が委嘱し、高齢者へ交通安全を啓発する。		

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	地域の高齢者の交通安全教室開催	回	目標値	30	30	30	30	30
			実績値	31	46	39		
	シルバー交通安全推進員研修会	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	高齢者対象の交通安全教室受講者数	人	目標値	900	900	950	950	1000
			実績値	1627	1778	1268		
	計算根拠	高齢者対象の交通安全教室への参加者数	達成率(%)	180.7	197.5	133.5		
			ランク	A	A	A		
実数値								

事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業要員	正規職員	0.1	タイプ	会計	一般会計
	予算額	139	180		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	120			※所要時間			経費区分	物件費
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	高齢者が事故の第一当事者となるが多くなっていることから、高齢者への交通安全の啓発は必要である。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	県、警察および高齢者の団体との連携を密にしながら、市が中心となり取り組む必要がある。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名		
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	シルバー交通安全推進員は無報酬であり、啓発に必要なチラシ等の消耗品費や郵便料のみであり、削減の余地はない。	
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国・県等からの補助金制度もなく、受益者負担金を徴すべき事業ではないため。	
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	交通安全に対する意識やマナーの向上は、個々の意識に負うことが大きく、改善にはどのような方法が妥当なのかは難しく、多種多様な啓発をしていくことが必要である。	
【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>				
【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>				

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成26年度 方向性】 <input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成25年度取組み 市が委嘱する、町内単位のシルバー交通安全推進員が地域の高齢者に対し交通安全教室にあわせて教室への参加を呼びかけ、高齢者の交通安全に対する意識の高揚を図る。高齢者の運転免許自主返納を促す。	平成26年度計画 市が委嘱する、町内単位のシルバー交通安全推進員が地域の高齢者に対して交通安全教室にあわせて教室への参加を呼びかけ、高齢者の交通安全に対する意識の高揚を図る。高齢者の運転免許自主返納を促す。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 可能	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22(2010)</th> <th>H23(2011)</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>-</td> <td>不可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>-</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	取組選択	-	不可能	可能	可能	可能	実施状況	-	未実施	未実施	未実施	
年度		H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)													
取組選択	-	不可能	可能	可能	可能														
実施状況	-	未実施	未実施	未実施															

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	交通指導員会運営補助事業	事業コード	1243
-----	--------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3041
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	交通安全	交通安全を推進する	交通安全対策の強化	

PLAN(計画)	部署名	女性活力・人権推進室	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	各種交通安全啓発事業を行う鯖江市交通指導員会に対し補助金を交付することにより、活動事業の推進を図る。				
	概要	街頭指導のほか、カーブミラー清掃、交通安全茶屋の開設および夜間違法駐車パトロールの実施等の事業に対し活動補助として補助金を交付する。				
	法令根拠	交通安全対策基本法				
	実施形態	現在	補助金等交付 交通指導員会の運営補助			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	交通安全イベント等の開催回数		回	目標値	13	13	13	13	13
				実績値	25	21	18		
	計算根拠	交通安全イベントの件数(薄暮早朝街頭指導、安全茶屋、カーブミラー清掃、シートベルト啓発、駐車パトロール、つつじまつり、つつじマラソン、無謀運転監視、慰霊祭、市民大会、秋HANABI、県駅伝)		達成率(%)	192.3	161.5	138.5		
				ランク	A	A	A		
			実数値						
事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業員	正規職員	0.1	会計タイプ	一般会計	
	予算額	360	360		臨時・嘱託		事業タイプ	単独事業	
	決算額	360			※所要時間		経費区分	補助費等	
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市民の生命と生活を守るために、交通安全活動を継続的に行っている団体に助成 する必要がある。		
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	交通指導員による交通安全活動をスムーズに行うためには、団体への運営補助 が、ある程度必要である。		
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>	
		事業名			
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	補助金交付申請を受け付け、検査検収を行い、支出するという事務のみであり、 補助金以外は予算化されていない。	
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし		根拠	国・県等からの補助金制度もなく、受益者負担金を徴すべき事業ではないため。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない		根拠	補助金の交付目的に沿って適正に活動している。		

ACTION	【平成25年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み 交通安全活動を継続的に行っている鯖江市交通指導員 会に対して補助金を交付する。	平成26年度計画 交通安全活動を継続的に行っている鯖江市交通指導員 会に対して補助金を交付する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への 補助金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	-	未実施	未実施	未実施		

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	交通安全協会運営補助事業	事業コード	1245
-----	--------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3041
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	交通安全	交通安全を推進する	交通安全対策の強化	

PLAN(計画)	部署名	女性活力・人権推進室	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	交通事故の防止を図るための啓発、広報、教育活動を行う鯖江交通安全協会に、補助金を交付することにより、交通安全の保持と交通安全思想の普及を図る。				
	概要	①11の分会(市内10地区+女性部会)での活動、②交通安全運動の推進・会員の交通安全教育・交通功労者の表彰、③交通道徳の高揚、交通事故防止等の啓発・広報				
	法令根拠	交通安全対策基本法				
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	交通安全協会の運営補助				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	交通安全教室等の開催		回	目標値	350	350	200	200	200
				実績値	341	176	179		
	計算根拠	安全教室等の開催回数(小中高校生、幼児、保護者、高齢者、自転車教室) H23より交通安全教室の内容の見直しを行いH24より目標値が変更となった。		達成率(%)	97.4	50.2	89.5		
				ランク	A	C	B		
			実数値						
事業費/千円	区分	H24(2012)	H25(2013)	事業委員	正規職員	0.05	タイプ	会計	一般会計
	予算額	450	450		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	450			※所要時間			経費区分	補助費等
	繰越額	0	0						

平成25年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	市民の生命と生活を守るために、交通安全活動を継続的に行っている団体に助成 する必要がある。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	独自の財源を持ち、市民の生命と生活を守るために交通安全活動しているが、団 体の円滑な運営のために市が補助金を支出することは、ある程度必要である。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	補助金交付申請を受け付け、検査検収を行い、支出するという事務のみであり、 補助金以外は予算化されていない。	
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国・県等からの補助金制度もなく、受益者負担金を徴すべき事業ではないため。	
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	補助金の交付目的に沿って適正に活動している。	

ACTION	【平成25年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>	【平成26年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成25年度取組み	交通安全活動を継続的に行っている団体に補助金を交付する。	平成26年度計画	交通安全活動を継続的に行っている団体に補助金を交付する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への 補助金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施	未実施			